

○週休2日モデル工事の流れ

【発注段階】

- ・モデル工事として実施可能な工事において、当初設計で月単位の週休2日の経費補正を行う。
- ・坂出市工事請負等審査委員会において、「週休2日モデル工事」の指定を行う。
- ・入札公告、指名通知、特記仕様書等に「週休2日モデル工事」である旨を記載する。

【入札・契約】

【工期内】

(現場着手日までに)

- ・受注者は、月単位の週休2日（土日に限定しない）か完全週休2日（原則、土日休工）のどちらかを選択し、週休2日確認書を作成した上で、工事監督員に提出し、協議する。

(月1回程度)

- ・受注者は、週休2日確認書に休工の実績を記載した上で、工事監督員に提出し、達成状況を確認してもらう。

(振替を行う場合)

・月単位の週休2日

休工日に作業を行うまたは休工日以外を休工とする場合は、その都度、口頭にて事前報告をする。

・完全週休2日（前後7日の間に振替）

休工日に作業を行う場合または休工日以外を休工とする場合は、その都度、工事打合せ簿にて事前報告をする。

(工期延期が生じる場合) ※4週8休の達成を目的とした工期延期は認めない。

- ・現場施工条件等、不測の日数が生じ、やむを得ない場合、従来どおり工事監督員と工期延期の協議をする。
- ・工期延期を含めた機関で週休2日確認書を作成した上で、工事監督員に提出し、協議する。

(出来形数量提出時)

- ・週休2日確認書に休工の実績を記載し、休工の実績が確認できる工事日報等と併せて工事監督員へ提出する。（提出書類は後日返却する。）

※月単位の4週8休が達成できていなければ、通期の週休2日の補正に変更し、通期の4週8休が達成できていなければ、通期の週休2日の補正を取り消す変更を行う。

- ### 【竣工】
- ・工事成績対象工事の場合、週休2日の実施状況に応じて工事成績で評価する。